



上の壁面のフィラリー、右のTUMAT COLLESHAWの作品。



CLAUDIA CAPONELA
FREDERICO SAGADA

COSMIC GALERIE

コスミック ギャラリー

シベルの古いギャラリーが近郊マレ地区に新しい画廊がオープンした。とはいえ、コスミック ギャラリーのディレクターは美人ではない。クラウディア・カルニエルはジェノヴァのコンテンポラリーアート画廊のディレクターを9年務めてきた人物だ。950㎡もあるこの広い空間を満ちるのはアーティストの作品を最大限に心地よく展示し、作家に本格的なプロジェクトに取り組みチャンスを与えたいからだという。2003年1月にはスウェーデン人のアニカ・ワルソン、トルコ人のハルック・アカチのビデオ、2-3月にはグァネサ・ピークワフトのパフォーマンスと短公開の16mm映像を発表する。「絵、彫刻、ビデオと表現方法は問わず、時代も問いのけるコンテンポラリーアーティストをアピールしていきたい」と言う。この17世紀の貴族の館のインナー建築と内装を手がけた、フランスの若いデザイナーによる赤と白のディテールもチェックしながら、1層そして地下の部屋を次々と移動していくと楽しめる。

COSMIC GALERIE
76, rue de Turenne 75003 Paris
TEL:01 42 71 72 73 10時-18時 日-月曜定休



赤い空間に浮かぶのがSAMAT COLLESHAW
のインストレーション。